

9月10日は

# 下水道の日

「下水道の日」は、昭和36年に下水道の全国的な普及を図るため「全国下水道促進デー」として始まり、平成13年に「下水道の日」に変更されました。

## 大磯町の下水道

本町の公共下水道事業は、平成元年11月に都市計画決定を受

雨が降り日本では、雨水から家や道路を守るために下水道が働いてきました。さらには、汚水と雨水を別々に処理する方法で、下水道の整備が進められています。

**大雨でも安心**

下水道処理場では、処理された水を場内で再利用したり、汚泥は焼却してセメントの原料にするなどリサイクルの力を入れています。

**役立ちます、資源としても**

家庭や工場から流される汚れた水は、下水道処理場に集められ、きれいな水に処理されて川や海へもどされます。

**よみがえる川や海**

水洗トイレが使える、快適なくらしができます。

**快適なくらし、美しい街**

け、平成2年3月に下水道法事業認可と都市計画法事業認可を受けて、事業に着手しました。その後、事業期間を延伸し、さらには認可区域を拡大し、現在は、682・73鈔を全体計画面積として整備を進めています。

平成17年度末の普及状況は、処理区域面積174・19鈔（全体計画の25・5%）、人口普及率33・7%です。

現在の供用開始（公共下水道が使用できる）区域は、高麗地区、東町地区、大磯地区（一部を除く）及び東小磯・西小磯・国府本郷地区の一部です。今後みなさんの生活環境を改善するために、公共下水道の整備を推進していきます。

## 接続工事のお願い

下水道で河川がきれいに！

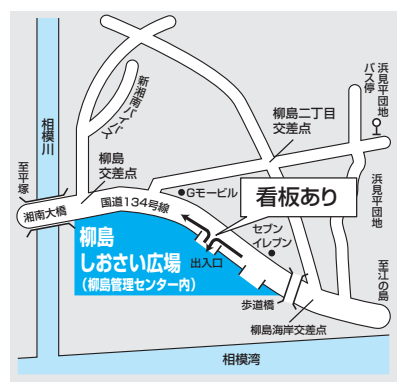
右下のグラフを見ると、供用開始されている大磯地区と東小磯地区の河川では、水質（BOD値）が改善されていることがわかります。これは、家庭排水などの汚水を公共下水道へ接続したことによるものと考えられます。すでに公共下水道が使用でき

る区域に住んでいてまだ接続をしていない方は、生活環境の向上と水質保全のために接続をお願いします。

なお、町では公共下水道への接続を進めるため、供用開始の告示の日から3年以内に接続する方には、接続工事費に対する助成制度を設けています。また、接続工事に要する費用に対する融資あっせん制度もありますので、ご相談ください。

## お問い合わせ

下水道課 管内線224



# 下水道ふれあいまつり

県と財県下水道公社では「下水道ふれあいまつり」を開催します。

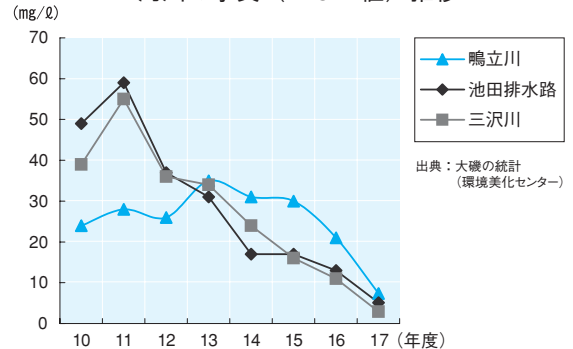
下水道処理場の見学会や子供学習室での体験、模擬店、ゲーム、フリーマーケットなど、ぜひおでかけください。

▼とき 9月9日(土) 午前10時～午後4時(小雨決行)  
※無料チケットの配布は午後3時まで  
▼ところ 相模川流域下水道柳島管理センター(茅ヶ崎市柳島1900)

## お問い合わせ

(財)神奈川県下水道公社企画調査室 ☎(55)7211

河川の水質（BOD値）推移



# 消防救助技術 関東地区指導会へ 出場

消防署では消防救助技術の向上を目指し日頃の訓練成果を発揮するため、6月に開催された神奈川県下水道消防救助技術指導会に陸上の部「ほくく救出」、水上の部「基本泳法」「溺者救助」「複合検索救助」に出場しました。そのうちの「基本泳法」種目において、上位入賞し県代表として選出され、7月20日(木)に横浜市消防訓練センターで開催された第35回消防救助技術関東地区指導会に出場しました。

消防署ではこれからも、消防救助技術の向上のため日々訓練を重ね、出動態勢の強化を図っていきます。



## お問い合わせ

消防署 ☎(61)0911